

～～第7672回～～

西沢渓谷

～H27. 5. 17～

当初、連日の暑さから熱中症の予想もあったが暑くもなく高曇り。奥秩父の秘境、県境甲武信岳の山麓、笛吹川源流域の渓谷。この地は新緑の季節、森林浴から森林セラピーを謳う。静岡駅を出発、新東名から国道52号線へ、北上して山梨県北東部の三富町西沢渓谷入口駐車場へ予定通り着く。ハイカーの多い休日だが辺りは静寂。目にも鮮やかな新緑の中に入り込み、心地良い新鮮な大気を体で味わった。車両進入禁止ゲートから30分ほど歩き、渓谷入口で体調を整えてから再び歩き始める。甲武信岳登山口を横目に西沢山荘を過ぎると道幅が狭くなり、二股吊り橋を渡ると前面に水しぶきを上げる清流が見える。河岸にピンク色のアズマシャクナゲも見える。三重の瀧ではハイカー達がカメラを構えていた。アップダウンの多い狭い道になり休む間もなくなる。そのイメージから銘々されたらしいフグ岩、曲流の河道はウナギ床、人面洞、竜神の滝、恋糸の滝、貞泉の滝など湧き出すような清流に浸食された洞、奇岩や落差の少ない滝が連続する。次第にロープや鎖が多くなり厳しい細道を登り歩いていた。母胎淵、カエル岩を過ぎて岩場の川縁に降り10分ほど休憩する。狭い道も以前より整備された感じだが、方丈橋を渡り急な細道を上り詰めると不動の滝である。この渓谷最大の七ツ釜五段の滝が見え、一息ついて私もカメラを構えた。ここから旧森林軌道(トロッコ道)の平坦な道を20分ほど歩き途中から階段状の急斜面を登り、西沢渓谷の終着点へ辿り着く。昼食後出発した帰り道は森林の木間から太陽の光を浴びて、足取りも軽く下りシャクナゲの大群落も通り過ぎる。大展望台では渓谷から森林が覆う鶏冠(トサカ)山に連なる2千m級の山々を仰ぎ眺める。ネトリ橋を渡り渓谷入口で休憩。その後30分ほど歩きマイクロバスの待つ蒔蒔館横無料駐車場へ到着。帰途は勝沼シャトーワイナリーに立ち寄り渋滞もなく静岡へ帰着。

参加人員：16名(静岡葵12名、静岡西4名)

コースタイム：静岡駅北口600＝西沢渓谷入口駐車場900…休憩所(WC)930-40…西沢山荘…三重の滝…人面洞…竜神の滝…恋糸の滝…貞泉の滝…母胎淵…七ツ釜五段の滝…旧不動小屋跡…展望台(昼食)1140-1230…旧森林軌道…大久保沢…ネトリ橋…休憩所(WC)1330-1400…駐車場1430＝勝沼シャトーワイナリー1500-30＝静岡1830

静岡葵支部 成城

記